



令和8年度 長崎市立鳴見台小学校 学校だより

はばたき

学校教育目標「自ら学び、心豊かで、健やかな子ども」

令和8年6月30日

第6号

長崎っ子の心を見つめる教育週間

6月22日(月)から心を見つめる教育週間として、学校公開を行いました。期間中は、大雨による臨時休業があり、ご心配とご迷惑をおかけしました。雨の強い日が続きましたが、子どもたちが安全に登下校できるよう、見守り等をありがとうございました。

今後も本校教育活動への変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いします。

交通安全教室

22日(月)に、時津警察署から講師を招き、1年生が交通安全教室を行いました。はじめに、動画を見ながら横断歩道の正しい渡り方などを学んだあと、横断歩道の渡り方について練習しました。右を見て、左を見て、右を見て、手を挙げてしっかり渡ることができました。普段の生活に生かすことのできる大切な学習となりました。



被爆体験講話

6月23日(火)交流証言者である横山理子(みちこ)さんをお招きして、被爆体験講話を行いました。

原爆投下から81年が経過し、被爆者の高齢化が進み、被爆者から直接話を聞くことが難しくなっています。そのような中、被爆者と交流を深め、体験や思いを聞き取り、被爆者から受け継いだ体験や平和への思いを被爆者に代わって語ってくださるのが交流証言者の方々です。

横山理子さんは、2001年、93歳で亡くなる直前まで被爆体験の語り部として活動されていた小崎登明(おさきとうめい)さんの体験について、スライドを示しながら、分かりやすく話していただきました。

たった一人の家族だったお母さんが見つからなかったこと、原爆が落とされた直後に見た恐ろしい光景など、子どもたちは真剣な表情で話を聞いていました。子どもたち一人一人が、戦争や原爆の恐ろしさ、平和の大切さについて考えを深めることができました。

今年の8月9日は、日曜日ですが、長崎市立の小・中学校は全て登校日となります。平和について考える1日にしたいと思います。



このほかにも各学年、道徳の授業公開、親子ブラッシング教室、福祉体験活動、集団下校等、様々な活動を行いました。天候が悪い中、多くの皆様に足をお運びいただきありがとうございました。

【7月の行事予定】

1日(水)社会科見学(4年)

3日(金)ハローイングリッシュ(1年)

4日(土)子どもを守るネットワークパトロール

9:00~ゆうやけ公園

6日(月)委員会活動

※1~4年 13:35下校

7日(火)~16日(木)短縮日課

※全学年 給食後下校(13:35)

8日(水)お話の会(2年)

学校保健委員会(14:00~)

17日(金)終業式